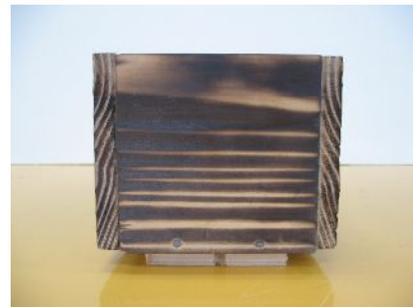
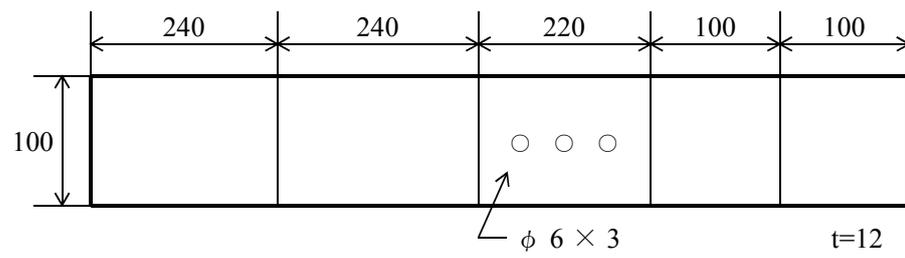


題 材 名	ミニプランターの製作		
内容・項目	A－(2) アイ, (3) アウ ( 関連 C－(2) ア )		
指導時間	6 時間		
題材のねらい (題材の特徴)	<p>A 材料と加工に関する技術において, C 生物育成に関する技術につながる副題材として, 短時間でできる手頃な「ミニプランター」を製作した。1 時間単位で指導項目を絞り, 冬期はパンジーを植え, 次年度からは「ミニトマトの栽培」に活用するものである。また, けがき・切断・組み立てと基礎的事項の習得を目的として, 本題材である木製品の設計と製作への意欲付けと基本技能習得を図りたいと考えた。</p> <p>杉材を用いて, けがきどおりにまっすぐ切断することや釘をまっすぐに打ち直角に接合するなど, 自己評価・相互評価させながら取り組み, 仕上げとして焼き杉にした。</p>		
学習の流れ (展開の工夫)	時 間	指導項目	主な指導内容
	1 時間	・杉材の特徴, けがき	<ul style="list-style-type: none"> <li>杉材を中心に他の木材やプラスチック, 金属などの特徴をまとめ, その違いを知る。</li> <li>製作例(完成見本)をもとに, これからの活動に意欲をもたせる。【学ぶエネルギー】</li> <li>さしがねを用いて, 製作図・部品表どおりにけがきをする。</li> </ul>
	1 時間	・工具の使用法	<ul style="list-style-type: none"> <li>両刃のこぎりやかんなの特徴について調べ学習を行い, 工具の適切な使用法について考える。</li> <li>資料を用いて, 班で活動し調べた結果を発表する。【かかわり】</li> </ul>
	1 時間	・材料の切断	<ul style="list-style-type: none"> <li>けがいた線にそって, 材料を切断する。</li> <li>ペアで活動し, 直角にまっすぐ切断できたかどうか, さしがねで確認する。【かかわり】</li> <li>自己評価や相互評価をもとに, 寸法通りに近づいているか, 製作工程表で毎時間確認する。【学ぶエネルギー】</li> </ul>
	1 時間	・部品加工	<ul style="list-style-type: none"> <li>仕上げ線に合わせて部材を正確に仕上げる。</li> <li>かんなでこばを削る。</li> <li>底板に水抜き用の 6mm 穴を卓上ボール盤であける。</li> <li>切断のずれの大きさによって, 再度切断したり, かんないややすりがけの方法を選択させる。【意思決定能力】</li> </ul>
	1 時間	・組み立て	<ul style="list-style-type: none"> <li>きりでした穴を開ける。</li> <li>げんのうを用いて, くぎ接合を行う。</li> <li>ペアで活動し, 直角に接合できたかどうか, さしがねで確認する。【かかわり】</li> </ul>
	1 時間	・製品の仕上げ	<ul style="list-style-type: none"> <li>ガストーチで, 表面を焼き, 磨いて仕上げる。</li> <li>火気・換気に十分注意させる。</li> <li>完成したら班で製作活動を振り返り, 相互評価をする。【かかわり】</li> </ul>

題材の紹介  
と作品例

材料の寸法



冬期はパンジーを植え、春からはミニトマトの栽培を実施する。

準備・材料等

杉板材 (1000 × 210 × 12) で2人分

[本題材を考案するに当たって参考にしたもの]